


過去から現在そして将来
時時刻刻押し寄せる
外国地名人名の波・波・波
今後さらに必要になる大いなる課題
それは

外国固有名を表記

濁る・濁らない 伸ばす・伸ばさない
切る・切らない



拗音・促音・撥音
旧仮名遣い 音訳・意識・宛字

●いま耳にするものでも
さまざま……

●過去にはこんなに
多様な例が……

不統一?

バグダード	スチブンソン	エジンバラ	ツルゲネフ	ポッカチオ
バクダッド	スチヴンソン	エジンバラ	ツルゲエネフ	ポッカッチョ
アルカーイダ	スチーヴンソン	エジンプロ	ツルゲニエフ	ポッカッチョ
アルカイダ	スティブンスン	エデンバラ	トウルゲニエフ	ポッカーチョ
キリマンジャロ	スティーヴンソン	エデンバルグ	ゲーテ	モーバツサン
キリマ・ンジャロ	ザビエル	エジンボール	ゲエテ	モオバツサン
ウラジオストック	ザヴィエル	エチムブルグ	ギョオテ	モウバツサン
ヴラジ・ヴォストーク	ザヴィエル	イチンバルク	ギョエテ	モバツサン
ダマスカス	ザウキエー	イーデンバラ	ゴエテ	ヴァーシル
ダマスクス	シャビエル	エチンボルフ	シェークスピア	ウィルギリウス
ドストエフスキー	チェンバレン	シーザー	シェイクスピア	ヴェルギリウス
ドストイェフスキ	チェインバレン	シザー	セーキスピヤ	ウエルギリウス
ドストエフスキ	チェムバレン	シーザル	エジソン	サッフオー
フィレンツェ	チェムバレン	セザール	エチソン	サッフフォ
フロレンス	チェンバレン	ケーサル	エディソン	サッポオ
	チャムバレン	ツエーザル	ダーウィン	ミッヘン
	チャムブレ	ツエ、ザアル	ダーキン	キューバ
				チウセルドルフ
				ウルグワイ

混乱?

読めますか? 書けますか? *かつて漢字で表記された外国地名人名です。

Quiz

①八吉打 ②該撒 ③東埔塞 ④克利奥佩特刺 ⑤阿育 ⑥鹿河末 ⑦但丁
⑧成吉思汗 ⑨維廉 ⑩維納 ⑪録威 ⑫華盛頓 ⑬波斯 ⑭充納 ⑮那波列翁
⑯莫差特 ⑰鄂木斯克 ⑱遇根陀 ⑲聖林 ⑳福特

〈答中面〉

……自明のようで実は難しい 日本語にとって永遠の課題
問題解決の糸口はここにある! 不可欠な重要文献を一挙集成
あらゆる地名人名を **まず** 本書にあたれ!
調べるなら

政治 経済 社会 教育 法律 産業 商業 工業 農業 科学 技術 芸術 文学 風俗 生活...
歴史・地理 (日本 中国 朝鮮 蒙古 東南アジア ヨーロッパ アメリカ アフリカ ロシア...)

伝統
慣用
制約
許容
伝達
個性
創作
混乱
統一
柔軟
多様
氾濫
自由
放任
淘汰

ワーテルロー
ワールロー
ウァートルロー
ウオートルロー
ワートルロー
ウァトルロオ
オートルロー
ウオートルロー
ウオーターロー
ウオトルロー
ウヲタルロー

ボッカチオ
ボッカッチョ
ポッカッチョ
ポッカーチョ
モーバツサン
モオバツサン
モウバツサン
モバツサン
ヴァーシル
ウィルギリウス
ヴェルギリウス
ウエルギリウス
サッフオー
サッフフォ
サッポオ
ミッヘン
キューバ
チウセルドルフ
ウルグワイ

エジンバラ
エチンバラ
エディンバラ
エディンプロ
エデンバラ
エデンバルグ
エジンボール
エチムブルグ
イチンバルク
イーデンバラ
エチンボルフ
シーザー
シイザー
シザー
シーザル
セザール
セーザル
ケーサル
ツエーザル
ツエ、ザアル

ツルゲネフ
ツルゲエネフ
ツルゲニエフ
トウルゲニエフ
ゲーテ
ゲエテ
ギョオテ
ギョエテ
ゴエテ
シェークスピア
シェイクスピア
シェイクスピヤ
セーキスピヤ
エジソン
エチソン
エディソン
ダーウィン
ダーウィン
ダーキン

工夫・苦心の跡!

近代 外国 地名人名 呼び方 書き方 変遷史料集

全4巻

外国地名人名の表記ならまず本書にあたれ!

近代 外国 地名人名 呼び方 書き方 変遷史料集 全4巻

全4巻セット定価71,500円(本体65,000円+税10%)

セット ISBN 978-4-283-00529-7
B5判・上製・総1570頁

- 第1巻 文部省調査 外国地名字彙 全
教授法研究会〔明治36〕 400頁
- 第2巻 文部省調査 外国人名字彙 全
教授法研究会〔明治36〕 400頁
- 第3巻 史料集Ⅰ 320頁
外国地名及人名取調・外国地名及人名訂正・外国地名及人名増補及訂正〔「官報」明治35・36〕
／外国地名人名表(第一回調査)・調査支那人名地名表(第一回調査)〔日本放送協会 昭和12〕
- 第4巻 史料集Ⅱ 450頁
外国地名及人名取調一覧〔明治35〕／史学会調査 外国地名人名称呼一覧〔史学会 大正3〕／地名の呼び方と書き方〔社会科手引き書〕〔文部省 昭和34〕

外国の固有名(地名人名)を
いかに呼び、どう書き表すか
日本語にとっての永遠の課題 &
日本語表記の可能性を探る格好の素材
近代日本がたどった
外国受容の格闘の跡を語る重要史料
初の集成!

必備

日本語(表記・音韻・語彙・外来語) 国語施策・国語教育
言語学・言語政策・言語教育 外国文学・翻訳・外国語
異文化接触・交流 外国事情とその受容史 世界地理・歴史
地名研究 書誌 近代日本史・対外交渉史 戦時研究
マスコミ(放送・報道) 情報処理

明治期外国人名辞典 全6巻 別冊解説(川戸道昭)

A5判・上製・総3500頁 セット ISBN 4-7568-0087-4 全6巻セット定価(本体72,816円+税)

- 本邦初の外国人名辞典から明治日本の西洋知識の到達度を示す代表的大辞典を集成
<収録延べ人数>
外国人 6500・日本人 1000
外国地名 3500
- 伊呂波分 西洋人名字引〔吉田五十徳訳纂 明治12〕
 - ～5. 万国人名辞書〔山田武太郎編 明治26〕
2. 上の1:西洋の部 3. 上の2:支那の部
4. 下の1:日本の部 5. 下の2:日本の部
 - 増訂 外国地名人名辞典〔阪本健一編 明治36〕

アジア学叢書 第21回配本「地名編」全6巻(第159～164巻)

A5判・上製 セット ISBN 978-4-283-00507-5 全6巻セット定価(本体115,000円+税) *分売可

159. 南方地名辞典〔南洋事情研究会 昭和17〕 160. ビルマ地名要覧〔東亜研究所 昭和17〕 161. 大東亜南方圏地名集成〔南洋経済研究所 昭和18,19〕 162. 大東亜南方圏地名索引集〔東亜研究所・南洋経済研究所 昭和17,18〕 163. 大東亜南方圏地図帖〔藤田元春 昭和19〕 164. 蒙古地名辞典〔朝鮮銀行調査課 昭和11〕

関連書

詳細資料進呈

販売:大空社出版(発行:大空社 2007年)
〒114-0032 東京都北区中十条4-3-2
TEL:03-5963-4451/FAX:03-5963-4461
URL: http://www.ozorasha.co.jp
e-mail: eigyo@ozorasha.co.jp

お取扱い

「必備レファレンス」
事典・辞典・参考図書
人文・社会・科学・芸術……あらゆる領域に
分野不問
並べて活用を!

原則

もとの国の呼び方で
わかりやすく
慣用に従う

変わらない

しかしこれが難問！★

いまも

- 一 外国ノ地名及人名ノ稱へ方ハ本邦人ノ稱へ易キニ從ヒ成ル
- 一 外國ノ地名及人名ニシテ我國ニ於テ費用シタル稱へ方アルトキハ成ルヘク變更ヲ加ヘス

- 1 外国の地名は、原則として、かたかなを用いて書く。
- 2 外国の地名は、なるべくその国の呼び方によって書くが、慣用の熟しているものについては、それに従って書く。
- 3 外国の地名は、なるべくやさしく、親しみやすく書く。

昭和34年(1959) | 昭和12年(1937) | 大正3年(1914) | 明治36年(1903) | 明治35年(1902)

◆戦後の大改革(現代表記(新仮名・新漢字)は半世紀を過ぎて今日に続いている。戦後しばらくして確認されたHは奇しくも百年前の原則に酷似していた。しかし、本書以降、日本語表記一般に大きな変更はないものの、教育の現場や報道・マスコミ界では議論は絶えず、細かな変更・修正が日常的に行われている。旧仮名・旧漢字主張者も健在である。万人に共通の合意は、いつ得られるのだろうか?)

◆幕末から明治初期、漢字(中国語のまま、あるいは日本流に音写・宛字)からカタカナが主流になっていったものの、表し方は紛乱の態を呈していた。地名・人名の判別さえままならなかった時代である。この混乱状況に收拾をつけようと国(文部省)が動き、地理・歴史学者に復命、結果が『官報』に公表され、同時にBのような用語集が数種流布された。

◆しかし、混乱はいつになっても収まらず、再度、規準制定が試みられた。其作元八・白鳥庫吉・山崎直方・藤岡勝二ほか史学会が面目をかけて作成し普及徹底を訴えた。が、一向に改善されなかった。

◆Aを受けて巷間ではまたたく間に、外国地名人名の「呼び方・書き方」に関する手引書および地名人名辞書(*)が陸続と刊行された。日常生活にいか外国の情報が溢れ、しかし表記が不統一で困っていたかを物語っている。正確な知識が求められていた証左でもある。教育界が決定版として世に送ったのがC Dであった。それぞれ収録項目数が約2,750地名、2,200人名と、当時最大級の辞典である。

(*) 例えば『明治期外国人辞典』第6巻(本P174表裏面)

そしてこれからは……**またもや議論が必要になる!**

日本語に 永遠の課題 外国の固有名(地名人名)をいかに呼び、書き表すか。

1. 歴史が証言する<日本語表記の可能性>へのレファレンス

本史料集は、「外国の地名・人名をいかに呼ぶか・書くか」を追究した格闘の跡を、グローバル化に突入しているこれからの日本語のあり方を考えるための必須文献として提示するものである。

2. 外国の固有名をいかに表記するかは日本語の表現能力の限界に挑むこと。

漢字、ひらがな・カタカナ、数字、ローマ字、さらにルビや多種の記号類まで駆使し、しかも縦書きも横書きも可能——日本語は世界でも珍しい柔軟な構造をもつ言語と言われる。しかし、その日本語がいつも悩まされるのが、外來の未知で耳新しい地名や人名を的確に表現するという、きわめて単純な課題である。その格闘の跡を精査し新たな日本語の可能性を探るための資料としてまとめられた。

3. 総体的見地に立って多領域を横断——本書を必要とする主要分野

日本語(表記・音韻・語彙・外来語) 国語施策・国語教育 言語学・言語政策・言語教育
 外国文学・翻訳・外国語 異文化接触・交流 外国事情とその受容史 世界地理・歴史
 地名研究 書誌 近代日本史・対外交渉史 戦時研究 マスコミ(放送・報道) 情報処理

本書の **意義と特色**

第1巻	文部省調査 外国地名字彙 全
C	教授法研究会(金昌堂、明治36) 400頁 付・本史料集編集にあたって(参考文献)
第2巻	文部省調査 外国人名字彙 全
D	教授法研究会(金昌堂、明治36) 400頁
第3巻	史料集I
A	「外国地名及人名取調」「官報」5811号附録(明治35・11・15) 320頁
	「外国地名及人名訂正」「官報」5837号(明治35・12・16)
	「外国地名及人名増補及訂正」「官報」6147号附録(明治36・12・26)
F	外国地名人名表—第一回調査(日本放送協会、昭和12)
G	満蒙支那 人名地名表—第一回調査(日本放送協会、昭和12) 450頁
第4巻	史料集II
B	外国地名及人名取調一覽(金昌堂、明治35)
E	史学会調査 外国地名人名称呼一覽(東京宝文館、大正3)
H	文部省 地名の呼び方と書き方(大阪教育図書、昭和34)

近代外国 地名人名 呼び方・書き方 変遷史料集

◆収録内容◆(アルファベットは上掲見本)

苦闘の歴史 必読・必備文献を集成!

Quiz

- ①バグダッド ②シーザー ③カンボジア ④クレオパトラ ⑤アショク ⑥マホメット ⑦ゲンテ ⑧ジンギスカン ⑨ウィリアム ⑩ウィーン ⑪グリニッジ ⑫ワシントン ⑬ベルシャ ⑭ドナウ ⑮ナポレオン ⑯モーツァルト ⑰オホーツク ⑱アレクサンドリア ⑲ハリウッド ⑳フォード

全4巻